

平成30年 第4回教育・育成プログラム	
プログラム	キャリアプログラム ～SWOT分析～
	講師:栗木 一博氏 (仙台大学教授)
日時:平成30年5月19日(日) 会場:三重県四日市庁舎	

＜世界で活躍するために必要な要素を考えよう＞

・ブレインストーミングにより、世界で活躍するために必要な要素を下記のように出し合いました。

- ・ 技術、体力、人間性、学力、英語、コミュニケーション能力、度胸、モチベーション、根性、体の強さ、栄養、運、家族の支え、ライバル、仲間、コーチ、練習環境、生活環境



＜自分自身の強みと弱みを把握しよう＞

・具体的な自分自身の強みや弱みを付箋に書出し、下記のような表の太枠内に貼りました。

+ 強み	- 弱み
具体的な要素	具体的な要素



＜自分自身にとっての機会(チャンス)とは？脅威とは？＞

・先ほど貼った自分自身の強みや弱みをさらに、自分自身でやれること、自分自身だけではできないことに分類し、下記のような表の太枠内に貼りました。

	+	-
自分自身でやれること	強み (具体的な要素)	弱み (具体的な要素)
自分自身だけではできないこと	機会(チャンス) (具体的な要素)	脅威 (具体的な要素)

<SWOT（スウォット）分析をやってみよう>

※SWOT分析・個人やチームの強み（Strength）、弱み（Weakness）、機会（Opportunity）、脅威（Threat）をそれぞれに分けて、個人やチームの現状を分析すること。これにより、課題を把握することができ、目標の設定に活用することができる。

・下記の4点について具体的に考え、表に記入しました。

- ①強みを生かす(強みを拡大する)要素・方法
- ②脅威をカバーする(強みを脅かす)要素・方法
- ③弱みを克服する(弱みを強みに変える)要素・方法
- ④弱みを拡大させる要素・方法(最大の弱点)

		強み Strength	弱み Weakness
		強み (具体的な要素)	弱み (具体的な要素)
機会(チャンス) Opportunity	機会(チャンス) (具体的な要素)	①強みを生かす 要素・方法を具 体的に記入	③弱みを克服す る要素・方法方 策を記入
脅威 Threat	脅威 (具体的な要素)	②脅威をカバー する要素・方法を 具体的に記入	④弱みを拡大さ せる要素・方法を 具体的に記入

<まとめ>

・SWOT分析により、個人やチームの現状や課題を明らかにできることを学びました。また、課題解決のための目標設定については、具体的かつ数値化することが望ましいこと、一定期間の経過後、評価を行うことが重要であることを学びました。